



文化観光都市古都「京都」で プライマリ・ケアの修得と人格の涵養を

当院は、世界的文化観光都市京都市のほぼ中央に位置し、京都府内で最も多くの救急患者を受け入れており、プライマリ・ケアの修得には最適で、高度な先進医療も行っていきます。全国の大学卒業生が当院で初期研修を行っており、お互いの学んできた文化を披露しつつ一致団結して研修しています。研修修了後の残留率は約40%で、研修修了者は自信をもって新しい勤務先で仕事をしています。

●研修プログラムの方針及び特徴

方針	病院の理念「歩みいる人にやすらぎを、帰る人にしあわせを」に基づいて、将来の専門性にかかわらず、一般的な診療において頻繁に関わる負傷又は疾病に適切に対応できるよう、基本的診療能力を修得するだけでなく、患者の立場に立って医療を実践し、患者から学ぶ姿勢を身につけた社会的に尊敬される医師を養成することとしています。安全かつ良質医療の提供、チーム医療のリーダーとしての自覚もあわせて方針としています。
特徴	2年間の必須科目は内科24週、救急科12週(内4週は麻酔科)、地域医療8週、外科8週、小児科8週、産婦人科4週、精神科4週、麻酔科8週(計76週を必修とし、自由選択科目として5ヶ月間を4週以上5科目まで選択できます。指導医の指導医講習会の受講率は高く、毎月の臨床研修指導チームで研修医の指導について熱心に議論しています。相談しやすい環境ですが、担任(診療科の部長)および若手メンター(上級医)も研修医を支えています。新専門医制度では、内科・外科・救急科で基幹施設、臨床検査を除く18領域で京都府立医科大学附属病院等の連携施設となっています。

●初期臨床研修スケジュール Eプログラム(一般)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年次	内科(24週)					麻酔科(8週)			麻酔科【救急】(4週)	救急科(8週)	産婦人科(4週)	
2年次	外科(8週)	精神科(4週)	地域医療(8週)	小児科(8週)			選択科目(20週)					
プログラム責任者	Eプログラム(一般) 第1外科部長 岡野 晋治、Fプログラム(小児科・産婦人科) 産婦人科部長 藤田 宏行											

●募集要項(2019年度採用)

採用予定数	Eプログラム(一般) 17名、Fプログラム(小児科・産婦人科) 3名	
出願期間	2019年6月29日(土)～8月9日(金)	試験日 2019年8月25日(日)

●待遇・処遇

雇用形態	嘱託常勤
給与	1年次 270,000円/月 + 通勤手当等 賞与 400,000/年 2年次 285,000円/月 + 通勤手当等 賞与 400,000/年
手当	副直手当: 1年次 13,000円/回(副直) 2年次 15,000円/回(副直) 住居手当: 最高28,500円(月額) まで該当者に支給 通勤手当: 最高55,000円(月額) まで該当者に支給
勤務時間	8:30～17:00
休暇	有給休暇(1年次): 10日 (2年次): 11日 夏期休暇: 有 年末年始: 有
社会保険	社会保険、厚生年金、雇用保険、労災保険
当直/副直	5回程度/月
宿舎	単身用39戸/世帯用0戸
その他設備	図書室 国内図書: 2245冊 / 国外図書: 87冊 国内雑誌: 360種類 / 国外雑誌: 123種類 Medline等の文献データベース: 有 その他: インターネット利用可 利用可能時間: 24時間可能 研修医室: 1室

●問い合わせ先

担当部署	教育研修課	担当者名	鷲尾
電話番号	075-231-5171(代表)(内線: 8138)	Eメール	kyoik@kyoto2.jrc.or.jp